ミニガイド報告

記　U

○バードウォッチング入門

１．日時：２０２５．１１．８（土）　　９：５０～１２：００　　天気　　晴れ
２．リーダー：U、N、T　　ききみみメンバー：３名
３．参加者数：大人　５名　　子供　３名　　対象者：小学生以上
４．ねらい：バードウォッチングを通して自然の楽しさや大切さを感じてもらう。
５．活動場所：多目的ルーム～ベランダ～芝生広場～①東屋～水飲み広場～貯水池沿い～センター
６．活動内容：バードウォッチングのマナー、双眼鏡の使い方や図鑑の使い方を勉強し、野外に出て実際に野鳥を観察してもらう。

時間・場所	内　　容
９：５０ 多目的ルーム	・自己紹介（ききみみメンバー） ・内容を伝える（マナー、双眼鏡・図鑑の使い方など） ・ものさしどりを覚えておくと便利！ ・クイズ（今まで学んだことを思い出して考えてみよう。） ① ウグイスの巣に卵を１こずつうんで育てさせる。　答え　ホトトギス ② クモの糸やこけなどでおわんのような巣を作る。　答え　メジロ ③ 黄色いくちばしで木の種を割って食べる。　答え　イカル ④ ミルク（ピジョンミルク）で子育てをする。　答え　キジバト ⑤ 木の上で高鳴きして縄張り宣言をする。　答え　モズ ⑥ つばさの白い斑（紋）が目印。くちばしは黒っぽい。答え　ジョウビタキ ⑦ 尾羽はおす、めすどちらも青い。　答え　ルリビタキ ⑧ ウグイス、コマドリとともに声がよい。　答え　オオルリ ⑨ 飛びながら虫を食べ、低く飛ぶと雨模様。　答え　ツバメ ⑩ 落ち葉をひっくり返して、ミミズなどを食べる。　答え　シロハラ
ベランダ 芝生広場 ① 東屋 水飲み広場 貯水池沿い センター １２：００	・貯水池沿いではカモ類をたくさん見ることができた。 ・甘いものが好きなメジロがミツバアケビの実を食べていた。肉眼で見る事ができた。 ・鳥合わせをする。 【水辺の鳥】ヒドリガモ、マガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、ハジロカイツブリ、カワウ、オオバン 【山野の鳥】トビ、コゲラ、ハシボソガラス、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウカラ、ヒヨドリ、エナガ、メジロ、ジョウビタキ、イカル、アオジ　（１９種） ・アンケート依頼　　解散